

福岡労発基 0601 第 6 号

令和 4 年 6 月 1 日

関係団体の長 殿

福岡労働局長



令和 4 年度全国安全週間の実施に伴う協力依頼について

労働災害の防止につきましては、平素から格別の御協力を賜わり深く感謝申し上げます。

さて、令和 3 年における福岡県内の労働災害について、死亡者数は 31 人で前年の 34 人と比較し、3 人の減少となっているものの、休業 4 日以上之死傷者数は 6,841 人で前年の 5,906 人と比較し、935 人（前年比 15.8%）の増加となり、2 年連続で増加しています（死亡者数・死傷者数等の詳細については、裏面をご覧ください）。

厚生労働省におきましては、本年も産業界における自主的な労働災害防止活動を推進するとともに、広く一般の安全意識の高揚と安全活動の定着を図るため、7 月 1 日から 7 月 7 日までを安全週間、6 月 1 日～6 月 30 日までを準備期間として、

「安全は 急がず焦らず怠らず」

をスローガンとし、全国一斉に積極的な活動を行うこととしました。

つきましては、この週間の趣旨（趣旨等については別添リーフレットをご覧ください）を御理解いただき、関係団体、傘下事業場及び関係労働者等に対する周知等格段の御協力を賜わりますよう、よろしくお願い申し上げます。

※全国安全週間リーフレット、全国安全週間に関する情報は
厚生労働省 HP をご覧ください。

全国安全週間リーフレット 全国安全週間に関する情報

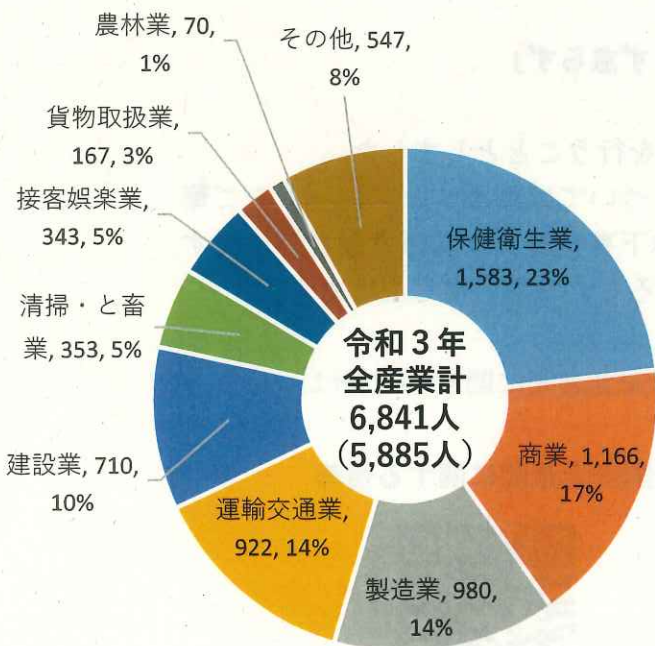


労働災害発生状況の推移(平成24年～令和3年)

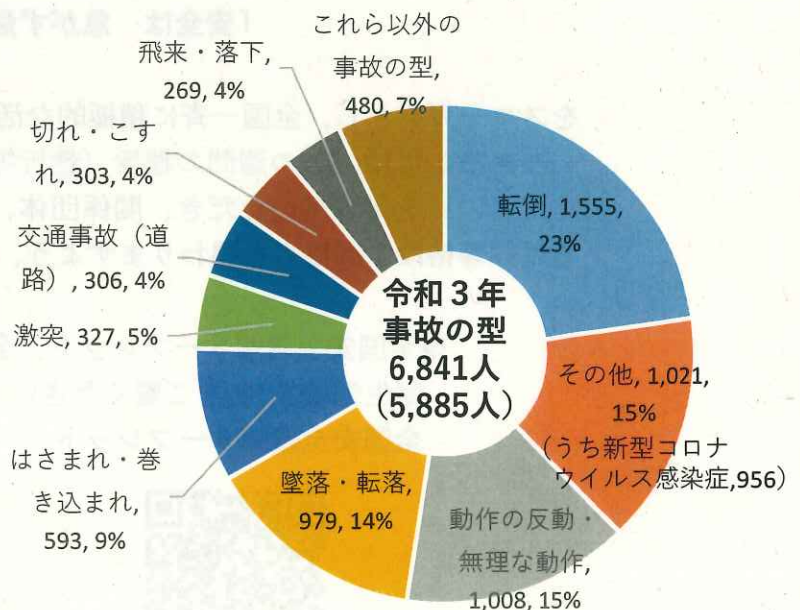


資料：労働者死傷病報告（H24～R3）

業種別労働災害発生状況



事故の型別労働災害発生状況



※カッコ内は新型コロナウイルス感染症による死傷者数956人を除いた人数

資料：労働者死傷病報告（R3）